

## 11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	一般小売店 〔鞆・袋物〕 (経営者)	来客数の動き	・アジア系の観光客が増えている。
		百貨店（営業企 画）	販売量の動き	・今月は物産展会期によるマイナス与件や、前年同月 に2回開催した割引企画を1回に集約したことで前年 並みで推移できるか不安であったが、新しい動員催事 や月末の会員割引企画の成果により前年比で7%の伸 長となっている。また、月末の気温低下の後押しで衣 料品が貢献している。
		スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・今月は、運動会需要で冷凍食品が好調であったほ か、第3木曜のボジョレーヌーヴォー解禁でワインが 伸長し、既存店で前年比104.1%と好調であった。
		旅行代理店（マ ネージャー）	来客数の動き	・年末年始の旅行手配数が増加している。
		通信会社（店 長）	販売量の動き	・3か月前は販売数が大幅に前年を下回っていたが、 今月は新商品の販売もあり、ほぼ前年並みとなってい る。話題性のある商品なので、このまま好調を維持す るのではとの期待がある。
		ゴルフ場（経営 者）	単価の動き	・基本的に、単価を上げて利用人数が減らない。な かなか良いペースで動いている。
	変わらない	一般小売店〔菓 子〕	販売量の動き	・前年と比較して大きな販売数量の変化はみられな い。
		コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・お歳暮の予約商品の販売量が前年と比べて変化が無 い。
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・パン、菓子、たばこ、雑誌の売上が悪いが、前月か ら投入した生鮮食品や雑貨プライベートブランド商品 で何とかカバーしている状況である。他社もプライ ベートブランド商品の構成が高まり、ますます値ごろ 感のある商品が求められている。
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・修学旅行の学生がたくさん目抜き通りにあふれてい る。中国人観光客も多い。当店も来客数が増えてい る。しかし、売上に関して言えば伸び悩み、前年の数 字よりも厳しい状況である。
		住宅販売会社 （代表取締役）	それ以外	・9月の消費税増税前の駆け込み受注により、建築工 事に関する手持ち工事が多い。
	やや悪く なっている	衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・通りを歩いている人が少ない。
		その他専門店 〔書籍〕（店 長）	販売量の動き	・3か月前は今後に期待を持てる数字が出ていたが、 前月今月共に数字が悪化し、景気は悪くなってきてい るように感じる。
観光型ホテル （マーケティング 担当）		販売量の動き	・3か月前は、稼働率において前年同月実績を上回っ ていたが、今月は前年実績を下回る稼働率である。	
その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）		来客数の動き	・理由は定かではないが観光客の予約状況があまり良 くない。旅行会社の話では、出雲大社、伊勢神宮が遷 宮の年にあたり、観光客がそこにシフトしているの ではないかとのことであった。	
住宅販売会社 （総務・企画分 野）		販売量の動き	・住宅展示棟への来客数はあまり変化は無いが、3か 月前と比較すると、消費税増税前の駆け込み受注の影 響があり、今月の住宅工事請負数は減少している。	
悪く なっている		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	それ以外	・売上は例年並みに推移している。ただし、超低価格 での食べ飲み放題や、カニの食べ放題などに人気が集 中しており、来客数、売上は取れているが、仕入れの 値上がり、低い客単価等で原価率が3～5%上昇して いる。その上人件費が上がり、厳しい状態が続いてい る。
企業 動向 関連  (沖縄)	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	食料品製造業 （総務）	受注量や販売量 の動き	・今月はイベントや好天の日が多く、スーパーでの商 品の動きが良い。
輸送業（代表 者）		受注量や販売量 の動き	・前月の台風で遅れていた積荷を今月で巻き返しては いるが、当社で処理できない分が他社に流出してい る。	

		輸送業（本社事業本部）	受注量や販売量の動き	・取引先の出店が計画通りに行われたことにより、継続的に取扱量の増加が見込める。燃料費についても、価格上昇の話は出てこない。むしろ値下げの可能性が出ている模様である。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向け出荷は前年比やや増、民間工事は横ばいとなっている。台風の影響等で工事の遅れがある。
	やや悪くなっている	通信業（営業担当）	取引先の様子	・仕事の話はあるが、単価が安くなっており、契約に至らないケースが増えている。
	悪くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築住宅の契約件数が減少している。
雇用関連	良くなっている	—	—	—
(沖縄)	やや良くなっている	○	○	○
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・新規先からの問い合わせや求人依頼が増加してきている。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	それ以外	・ここ年末にきて政治の動きが大きく変化してきているので、次年度の動向に不安を感じる。上向きの気配が感じられない。
		学校〔大学〕（就職担当）	雇用形態の様子	・契約社員から正社員への登用と段階を踏むのは変わらない。正規雇用数がまだ少ない。
	やや悪くなっている	—	—	—
	悪くなっている	—	—	—